



2021年3月4日

各 位

会 社 名 株式会社フォーシーズホールディングス
代表者名 代表取締役社長 天童 淑巳
(コード番号 3726 東証二部)
問合せ先 執行役員管理副本部長 上 畠 正教
(TEL. 092-720-5460)

HACCPジャパンによる空間除菌システム納品のお知らせ

当社の連結子会社である株式会社 HACCP ジャパン（以下、「HACCP ジャパン」といいます）が展開する感染症対策ソリューション事業において、新型コロナウイルス禍に端を発した不安が社会に広まる中、様々なシーンにおける除菌・殺菌のニーズに対応するため、人や物に安全・安心な「クロラス除菌ウォーター」（亜塩素酸水）を微細ミストにして空中噴霧できる「空間除菌デバイス Devirus AC（デヴィルスエーシー）」と「クロラス除菌ウォーター」をバンドルして空間除菌システムとして販売展開しております。

この度、有限会社ケアイメディカル（本社：福岡県久留米市）が経営する介護付き・住宅型有料老人ホームの「ケアタウンしらゆり」「ケアタウンしらゆりの郷」「デイサービスセンターしらゆりの郷」とその経営母体である「岩岡整形外科」に空間除菌デバイス Devirus AC（デヴィルスエーシー）」と「クロラス除菌ウォーター」を納品いたしましたのでお知らせいたします。

1. 背景

高齢者施設でのクラスターが発生しているなか、国民の除菌に対する意識は高まっており、重症化する割合や死亡する割合は以前と比べて低下しています。

厚生労働省の発表によると、6月以降に診断された人の中では、高齢者の新型コロナウイルスの重症化は、約1.6%（50歳代以下で0.3%、60歳代以上で8.5%）。死亡する人の割合は約1.0%（50歳代以下で0.06%、60歳代以上で5.7%）となっております。ⁱ

しかしながら、入所されている方々の外出制限や家族・親族との面会制限はストレスとなり認知症の進行やうつ病の発症など心理的な問題も取り上げられております。利用者様とご家族様、施設で働く従業員の方の健全な心身を守る一助になるべく、HACCP ジャパンは高齢者施設での納品も積極的に提案しております。

ⁱ <https://www.mhlw.go.jp/content/000699304.pdf> 厚生労働省新型コロナウイルス感染症の“いま”についての10の知識（2020年11月）

今回導入いただいた「ケアタウンしらゆり」、「ケアタウンしらゆりの郷」では、クロラス除菌ウォーターを噴霧することで、職員様の除菌作業の効率化だけではなく、クロラス除菌ウォーターの噴霧による除菌実施中であることの「見える化」とポスター掲示による「見える化」が、目に見えないウイルスに対して、入居者様やご家族様への安心感につながっているという嬉しいお声をいただいております。



2. 納品内容

| 納品先 | 台数 |
|------------------|----|
| ケアタウンしらゆり | 7台 |
| ケアタウンしらゆりの郷 | 5台 |
| デイサービスセンターしらゆりの郷 | 2台 |
| 岩岡整形外科 | 2台 |

3. 業績への影響

現段階における連結決算に与える影響については軽微であると認識しておりますが、今後公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以上